

市役所 あれや、これや



2008

1.8~17

市職員人権教育・啓発推進講座を開催

市では、身近な人権課題(高齢者・障がい者など)を正しく認識し、実践力を身につけるため、全職員を対象に研修を実施しました。グループ討議や人権啓発ポスター作りなど、平成19年度は、6月・10月・1月に講座を行い、全職員の約65%にあたる290人が受講しました。職員からは「自分と違ういろいろな意見を聞くことができ、視野が広がった」などの声が聞かれました。



人権課 ☎ 57-8507

1.15~23

市内巡回 起震車体験事業

次期南海地震に備え、強い揺れを体験してもらうため、市内の園児、児童らを対象に「起震車」体験事業を実施しました。

今回は市内の保育所、幼稚園、小中高合わせて13箇所、1,600人が体験。62年前に発生した昭和南海地震の揺れや、それ以上の揺れ(震度7クラス)も体感し、予想以上の大きな揺れに驚きの声がたくさんありました。



防災対策課 ☎ 57-8501



詳しい内容や分からないことは各担当課へ問い合わせせてね!

2007

12.1

伊能忠敬緯度観測記念碑ができました。



赤岡町の旧社会福祉センター跡にできたこの記念碑は、文化5年(1801年)に高知入りした伊能忠敬が、4月27日「赤岡浦」を北緯33度33分と測量したことを記念して建てたものです。

伊能忠敬は、享和元年(1801年)から幕府の命を受け、実測による日本地図の作成に取り組みました。

生涯学習課 ☎ 57-7523

12.5

香南市地域情報センター(仮称)安全祈願祭

この建物は、ヤ・シィパーク(夜須町)の機能を拡充するため、今年6月30日の完成に向けて建設しています。鉄筋コンクリート造り2階建てで「やすらぎ市」に隣接し、バリアフリーのトイレを完備した地域の各種情報発信センター、飲食店舗などとして活用を予定しています。

また、屋上は津波緊急避難所となります。



商工水産課 ☎ 57-7520

12.25

赤岡保育所 起工式

老朽化した現赤岡保育所(昭和51年建設)を、赤岡小学校西側に移転し新築することになりました。

今年8月末に完成予定の新しい保育所は、鉄筋コンクリート造り2階建てで、小学校との連携や乳児保育、子育て支援センターの充実を図り、地域の子育ての拠点としての役割を果たします。



こども課 ☎ 57-7522

課の配置など、詳しくは広報4月号でお知らせします。

組織機構改革

4月から、変わります!

改革の主なもの

New! 新設の課、組織を一部変更し名称変更する課

- 高齢者介護課** 高齢者を対象に介護・医療業務を行います。(現保険医療課を母体に名称を変更)
- 収納課** 市税、保険料、家賃、給食費など、全ての滞納に対し徴収体制を強化し収納率の向上を目指します。
- 住宅都計課** 1,000世帯を越す市営住宅の運営管理を拡充し都市計画係とともに建設課から分離し、新課として発足。
- 市民保険課** 現保険医療課から現市民課に国民健康保険事業、年金、乳児医療業務を移管し名称を変更します。

その他の変更

- 国土調査係(現企画課) → 建設課
- 情報推進係(現総務課) → 企画課

市役所ではこの4月からスタートする後期高齢者医療制度への対応や、より効率的な体制と市民サービスの向上に向けて、課の新設・一部変更などで、業務に対応していきます。また既存施設の有効利用の視点から、現香我美・夜須庁舎を廃止し、それぞれの組織を移転するなど、4月からの主な変更内容をお知らせします。



香我美保健福祉センター

香我美支所・建設課
農林課・農業委員会
住宅都計課(新設)など



夜須庁舎

学校教育課・こども課
生涯学習課 など

夜須支所は夜須中央公民館へ

現在の香我美庁舎・夜須庁舎を廃止します。

本市には、野市サンホール、夜須マリンホール、吉川天然色劇場といった文化施設など、合併で機能が重複した旧5町村からの施設が点在しています。今後、その施設にかかわる経費の削減や処分も含め利活用を検討し、公共施設のあり方を見直さなくてはなりません。今回の機構改革(課の配置)は、施設の有効活用を視点で、現香我美・夜須庁舎を廃止し、それぞれの組織は次のように移転します。